

設置年度 令和 3年度  
計画の区分： 学部の学科の設置

届出

順天堂大学 スポーツ健康科学部 スポーツ健康科学科

## 【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人順天堂  
令和3年5月1日現在

### 作成担当者

担当部局（課）名 事務部教務課

職名・氏名

キョウムカチョウ オオタケ アツマサ  
教務課長 大竹淳雅

電話番号

0476-98-1001

（夜間）

0476-98-1001

e-mail

[sc-kyomu@juntendo.ac.jp](mailto:sc-kyomu@juntendo.ac.jp)

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
- 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。  
設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に  
( ) 書きにて、設置時の旧名称を記載してください。  
例) 〇〇大学 △△学部 □□学科  
(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))  
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。  
例)  
・大学の設置の場合：「〇〇大学」  
・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」  
・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」  
・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」  
・大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」  
・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」  
・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」  
・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」
- 3 大学番号の欄については、調査対象大学等に対して別途発出する、事務連絡「令和3年度の履行状況報告書の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

# 目次

スポーツ健康科学部

＜スポーツ健康科学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	12
4. 既設大学等の状況	13
5. 教員組織の状況	14
6. 附帯事項等に対する履行状況等	40
7. その他全般的事項	41

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

学校法人順天堂

## (2) 大学名

順天堂大学

## (3) 調査対象大学等の位置

〒270-1695  
千葉県印西市平賀学園台1-1

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。  
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(オガワ ヒデオキ) 小川 秀興 (平成16年4月)	(フリガナ) 氏名 (現職就任年月)	
学長	(アライ ハジメ) 新井 一 (平成28年4月)		
学部長	(ヨシムラ マサフミ) 吉村 雅文 (平成31年4月)		
学科長等	(ヨシムラ マサフミ) 吉村 雅文 (平成31年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を( )書きで記入してください。  
(例) 令和2年度に報告済の内容 → (2)  
令和3年度に報告する内容 → (3)  
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。  
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。  
・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部等の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）のほか、それらのコースや専攻単位でも記載してください。その場合別ファイルを作成し提出してください。
- ・ 様式は、平成29年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合（令和2年度までの5年間）ですが、完成年度を越えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。）
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称（学位）	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
スポーツ健康科学部 スポーツ健康科学科 学士（スポーツ健康科学）	体育関係	4年	600人	年次人	600人	新規入学者を募集	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第2号（その2の1）」）の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		平均入学定員超過率	開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期													
A 入学定員	— (—) [—]	1.01倍	一倍												
志願者数	— (—) [—]														
受験者数	— (—) [—]														
合格者数	— (—) [—]														
B 入学者数	— (—) [—]														
入学定員超過率 B/A	—		—		—		—		—		1.01				

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
- ・ ( ) 内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(( ))書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ [ ] 内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度（令和3年度）から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
- ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「—」を記入してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	— [ — ] ( — )	608 [ — ] ( — )	— [ — ] ( — )								
2年次	/		— [ — ] ( — )	— [ — ] ( — )							
3年次			/		/		— [ — ] ( — )	— [ — ] ( — )	— [ — ] ( — )	— [ — ] ( — )	— [ — ] ( — )
4年次	/						/		/		— [ — ] ( — )
計			— [ — ] ( — )					— [ — ] ( — )			

・ 令和3年5月1日 公表

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ [ ]内には、**留学生の状況について内数で**記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
  - ・ ( )内には、**留年者の状況について、内数で**記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
  - ・ **編入学生や転入学生も含めて**記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。**春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」**を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[ ]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成29年度	— 人	— 人	平成29年度	人	人	
平成30年度	— 人	— 人	平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
令和元年度	— 人	— 人	平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
令和2年度	— 人	— 人	平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
令和3年度	608 人	0 人	平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
合 計		0 人		人	人	

- (注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
  - ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
  - ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
  - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学  
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{\text{—}}{\text{—}} = \boxed{\text{\#VALUE!}} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{\text{—}}{\text{—}} = \boxed{\text{\#VALUE!}} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{\text{—}}{\text{—}} = \boxed{\text{\#VALUE!}} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{\text{—}}{\text{—}} = \boxed{\text{\#VALUE!}} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{608} = \boxed{0} \%$$

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

## 2 授業科目の概要

<スポーツ健康科学部 スポーツ健康科学科>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
一般教養科目	外国語科目	Basic English I	1前	2			2					4	
		Basic English II	1後	2			2					4	
		Basic English III	2前・後		2		2					4	
		TOEFL・IELTS	1前・後		2		2					4	
		English Presentation	3・4前・後		2		1						
		English Reading	3・4前・後		2		1						
		フランス語	1前・後		2					1		1	
		中国語	1後		2						1		
	小計(8科目)	—	4	12		2			1		6		
	人文・社会科学科目	日本国憲法	1前・後	2								1	
		文章表現法	1前・後	2			1					1	
		新しい世界を拓いた人々	1前		2		1					1	
		心理学	1・2前・後		2			1				1	
		経済学	1・2前・後		2							1	
		文学	1・2前・後		2							1	
		人間の生き方	1・2前・後		2							1	
		小計(7科目)	—	4	10		2	1				6	
	自然科学科目	情報処理演習	1前・後	2			1	2					
		データサイエンスのための数学	1・2前・後		2		1					2	
		細胞の生物学	1・2前・後		2							2	
		一般化学	1・2前・後		2							2	
		基礎の物理	1・2前・後		2							2	
		統計学	1・2前・後		2		1						
	小計(6科目)	—	2	10		1	2				8		
	専門基礎科目	運動実技科目	体づくり運動	1前・後	1			1	2				1
			陸上運動	1前・後		1		2	1		1		
			水泳	2前		1		1	1				
器械運動			1前・後		1		1	1		1	1		
球技(ゴール型)			1前・後		1			2				1	
球技(ネット型)			2前・後		1		1	1		1		1	
球技(ベースボール型)			2前・後		1		1					2	
ダンス			1前・後		1			1					
武道			1前・後		1		2			2			
アウトドアスポーツA			2前		1							1	
アウトドアスポーツB			2前		1		1	1					
小計(11科目)		—	1	10		8	9		5	1	6		
専門導入科目		スポーツ健康科学総論	1通	4			14	18	1	3		1	
		体育原理	1後	2								1	
	生理学	1後	2			1			1				
	機能解剖学	1前	2				1						
	スポーツ指導者に必要な医学的知識	1後	2			1		1	1				
	スポーツと栄養	1前	2			1							
	スポーツマネジメント総論	1前	2			1							
	スポーツ社会学	1後	2				1						
	特別支援教育論	1後	2			1	3	1					
小計(9科目)	—	20			14	18	2	3		2			

【令和3年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
一般教養科目	外国語科目	Basic English I	1前	2			2			1		6	
		Basic English II	1後	2			2			1		6	
		Basic English III	2前・後		2		2			1		6	
		TOEFL・IELTS	1前・後		2		2			1		6	
		English Presentation	3・4前・後		2		1						
		English Reading	3・4前・後		2		1						
		フランス語	1前・後		2						1	1	
		中国語	1後		2						1		
	小計(8科目)	—	4	12		2			2		7		
	人文・社会科学科目	日本国憲法	1前・後	2								1	
		文章表現法	1前・後	2			1			1		1	
		新しい世界を拓いた人々	1前		2		1					1	
		心理学	1・2前・後		2							1	
		経済学	1・2前・後		2							2	
		文学	1・2前・後		2					1		1	
		人間の生き方	1・2前・後		2							1	
		小計(7科目)	—	4	10		2			1		8	
	自然科学科目	情報処理演習	1前・後	2			1	2					
		データサイエンスのための数学	1・2前・後		2		1					2	
		細胞の生物学	1・2前・後		2							3	
		一般化学	1・2前・後		2							3	
		基礎の物理	1・2前・後		2							3	
		統計学	1・2前・後		2		1						
	小計(6科目)	—	2	10		1	2				11		
	専門基礎科目	運動実技科目	体づくり運動	1前・後	1			1	2				1
			陸上運動	1前・後		1		2	2		1		
			水泳	2前		1		1	1				
器械運動			1前・後		1		1	1		1	1	1	
球技(ゴール型)			1前・後		1			2				1	
球技(ネット型)			2前・後		1		1	1		1		1	
球技(ベースボール型)			2前・後		1		1	1		1		1	
ダンス			1前・後		1			1					
武道			1前・後		1		2			2			
アウトドアスポーツA			2前		1							1	
アウトドアスポーツB			2前		1		1	1					
小計(11科目)		—	1	10		8	9		6	1	6		
専門導入科目		スポーツ健康科学総論	1通	4				15	18	1	4		
		体育原理	1後	2								1	
	生理学	1後	2			1			1				
	機能解剖学	1前	2				1						
	スポーツ指導者に必要な医学的知識	1後	2			1		1	1				
	スポーツと栄養	1前	2			1							
	スポーツマネジメント総論	1前	2			1							
	スポーツ社会学	1後	2				1		1				
	特別支援教育論	1後	2			1	3	1					
小計(9科目)	—	20			15	18	2	4		1			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門展開共通科目	キャリアデザイン	2前	2			5	1						
	スポーツ心理学	2前	2						1				
	運動生理学	2後	2			2							
	スポーツコーチング論Ⅰ	2前		2		3							
	衛生・公衆衛生学総論	2前		2			1						
	生涯スポーツ論	2後		2		1							
	小計(6科目)	—	6	6		7	2		1				
	スポーツ科学分野科目	体カトレーニング論	2後		2		2	1	1				
		スポーツ医学総論	2前		2		1	1					
		スポーツの測定評価学	2前		2			2					
		スポーツ外傷・障害学	2前		2		1	1					
		発育発達と加齢の科学	2後		2			2					
		スポーツバイオメカニクス	2後		2			2					
		保健体育科教育法Ⅰ	2前		2			1					
		保健体育科教育法Ⅱ	2前		2		1	2					
		保健体育科教育法Ⅲ	2後		2		1	2					
		スポーツ情報科学	2前		2		1	2		1			
	小計(10科目)	—		20		5	12	1	1				
	専門展開科目	学校保健学	2前		2			1					
		知的障害者の心理	2前		2							1	
障害者の進路支援		2後		2			1	1					
健康学概論		2前		2			3						
障害者教育総論		2前		2			1	1					
リハビリテーション概論		2前		2		1							
医学概論		2後		2		1	1				2		
精神医学		2前		2		1							
小計(8科目)	—		16		2	5	1				3		
マネジメント科学分野科目	情報社会論	2前		2			1						
	経営組織論	2後		2		1							
	組織開発論	2前		2		1							
	スポーツビジネス演習	2後		2		1							
	イベント概論	2後		2			1						
	社会科学の調査研究演習	2後		2		1	3						
	スポーツマーケティング	2前		2			1						
	小計(7科目)	—		14		3	4						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門展開共通科目	キャリアデザイン	2前	2			5	1						
	スポーツ心理学	2前	2							1			
	運動生理学	2後	2			2							
	スポーツコーチング論Ⅰ	2前		2		3							
	衛生・公衆衛生学総論	2前		2			1						
	生涯スポーツ論	2後		2		1							
	小計(6科目)	—	6	6		7	2		1				
	スポーツ科学分野科目	体カトレーニング論	2後		2		2	1	1				
		スポーツ医学総論	2前		2		1	1					
		スポーツの測定評価学	2前		2			2					
		スポーツ外傷・障害学	2前		2		1	1					
		発育発達と加齢の科学	2後		2			2					
		スポーツバイオメカニクス	2後		2			2					
		保健体育科教育法Ⅰ	2前		2			1					
		保健体育科教育法Ⅱ	2前		2		1	2					
		保健体育科教育法Ⅲ	2後		2		1	2					
		スポーツ情報科学	2前		2		1	2			1		
	小計(10科目)	—		20		5	12	1	1				
	専門展開科目	学校保健学	2前		2			1					
		知的障害者の心理	2前		2							1	
知的障害者教育概論		2後		2			1	1					
健康学概論		2前		2			3						
障害者教育総論		2前		2			1	1					
リハビリテーション概論		2前		2		1							
医学概論		2後		2		1	1				2		
精神医学		2前		2		1							
小計(8科目)	—		16		2	5	1				3		
マネジメント科学分野科目	情報社会論	2前		2			1						
	経営組織論	2後		2		1							
	組織開発論	2前		2		1							
	スポーツビジネス演習	2後		2		1							
	イベント概論	2後		2			1						
	社会科学の調査研究演習	2後		2		1	3						
	スポーツマーケティング	2前		2			1						
	小計(7科目)	—		14		3	4						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	専門共通科目	ゼミナール	3~4通	4			21	31	2	15		
		卒業研究	3~4通	4			21	31	2	15		
		インターンシップ	3・4前・後		2		21	31	2	15		
		国際スポーツインターンシップ	3・4前・後		2		21	31	2	15		
		グローバルコミュニケーション	3・4前・後		2		1	1	1	1		
		スポーツコーチング演習	3通		4		5	6		6		
	小計(6科目)	—	8	10		21	31	2	15			
	健康スポーツ学	スポーツリーダーシップ論	3前		2		3	1				
		セルフコーチング演習	3前		2			2				
		小計(2科目)	—		4		3	2				
	スポーツコーチング科学コース科目	スポーツコーチング論Ⅱ	3前		2		2	1		2		
		スポーツコーチング総合実習	3前		2		2	3		3		
		スポーツ指導・指導者の研修と検定試験実習	3前		2		1	1		1	1	
		スポーツ栄養学演習	3後		2		1					
		スポーツコンディショニング実習	3後		2		1			1	1	
		アスレティックトレーニング実習	4前		2		1			1	3	
		アスレティックトレーナー総論	4前		2					1		
		アスレティックリハビリテーション実習	4後		2		1			1	2	
	小計(8科目)	—		16		6	5		6		3	
	スポーツ医学科学コース科目	スポーツの生理学・生化学	3前		2		3					
		スポーツ医学総合実験実習	3後		2		4	2		4		
		スポーツ医学基礎演習	3前		2		2		1	1		
		スポーツ医学研究法Ⅰ	3後		2		2	2	1	1	1	
		身体機能学演習	4前		2			2				
		スポーツ医学研究法Ⅱ	4前		2		3	6		2		
	小計(6科目)	—		12		5	7	1	6	1		
	スポーツ教育コース科目	スポーツ教育学演習	3後		2		1	1				
保健体育科教育法Ⅳ		3前		2		1	2					
教職実践演習(中・高)		4後		2		1	3	1				
教材開発論演習		3前		2		1	2					
学校体育経営管理学		3後		2		2	1					
教育課程及び教育方法の理論と実践		3前		2		1	1			1		
生徒・進路指導論		3後		2			1				1	
知的障害者指導法		3前		2			1	1				
小計(8科目)	—		16		1	6	1			1		
健康科学コース科目	スポーツによる健康サポートの科学	3前		2		1						
	健康運動指導論	3前		2			1					
	健康運動指導実習	3後		2			2					
	健康教育学	3前		2			2					
	健康学実習	3後		2			3					
	環境衛生学	3前		2		1						
	環境衛生学実習	3後		2		1	2					
	運動処方演習	4前		2			2			1		
	教育相談	3前		2			1				1	
	精神保健学	3前		2		1	1					
	労働基準法	3前		2							1	
小計(11科目)	—		22		2	9				2		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	専門共通科目	ゼミナール	3~4通	4			22	30	2	20		
		卒業研究	3~4通	4			22	30	2	20		
		インターンシップ	3・4前・後		2		22	30	2	20		
		国際スポーツインターンシップ	3・4前・後		2		22	30	2	20		
		グローバルコミュニケーション	3・4前・後		2		1	1	1	1		
		スポーツコーチング演習	3通		4		5	6		5		
	小計(6科目)	—	8	10		22	30	2	20			
	健康スポーツ学	スポーツリーダーシップ論	3前		2		3	1				
		セルフコーチング演習	3前		2			2				
		小計(2科目)	—		4		3	2				
	スポーツコーチング科学コース科目	スポーツコーチング論Ⅱ	3前		2		2	1		2		
		スポーツコーチング総合実習	3前		2		2	4		3		
		スポーツ指導・指導者の研修と検定試験実習	3前		2		1	1		1	1	
		スポーツ栄養学演習	3後		2		1					
		スポーツコンディショニング実習	3後		2		1			1	1	
		アスレティックトレーニング実習	4前		2		1			1	3	
		アスレティックトレーナー総論	4前		2					1		
		アスレティックリハビリテーション実習	4後		2		1			1	2	
	小計(8科目)	—		16		6	6		6		3	
	スポーツ医学科学コース科目	スポーツの生理学・生化学	3前		2		3					
		スポーツ医学総合実験実習	3後		2		4	2		4		
		スポーツ医学基礎演習	3前		2		2		2	1		
		スポーツ医学研究法Ⅰ	3後		2		2	2	1	1	1	
		身体機能学演習	4前		2			2				
		スポーツ医学研究法Ⅱ	4前		2		3	6		2		
	小計(6科目)	—		12		5	7	1	6	1		
	スポーツ教育コース科目	スポーツ教育学演習	3後		2		1	1				
保健体育科教育法Ⅳ		3前		2		1	2					
教職実践演習(中・高)		4後		2		1	3	1				
教材開発論演習		3前		2		1	2					
学校体育経営管理学		3後		2		2	1					
教育課程及び教育方法の理論と実践		3前		2		1	1			1		
生徒・進路指導論		3後		2							1	
知的障害者指導法		3前		2			1	1				
小計(8科目)	—		16		1	5	1			2		
健康科学コース科目	スポーツによる健康サポートの科学	3前		2		1						
	健康運動指導論	3前		2			1					
	健康運動指導実習	3後		2			2					
	健康教育学	3前		2			2					
	健康学実習	3後		2			3					
	環境衛生学	3前		2		1						
	環境衛生学実習	3後		2		1	2					
	運動処方演習	4前		2			2		1	1		
	教育相談	3前		2							1	
	精神保健学	3前		2		1	1					
	労働基準法	3前		2							1	
小計(11科目)	—		22		2	8		1		3		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	スポーツマネジメントⅠ	3前	2			3	3					
	スポーツマネジメント演習	3後	2			2	1					
	スポーツマネジメントⅡ	4前	2			3	3					
	スポーツ文化論	3前	2				1					
	スポーツメディア論	3前	2						1			
	スポーツファイナンス	3後	2								1	
	スポーツ組織マネジメント	3後	2			1						
	スポーツボランティア	3・4前	2			1	1				1	
	スポーツ施設マネジメント	3・4前	2								1	
	スポーツイベントマネジメント	3・4前	2				1					
	小計(10科目)	—	—	20			4	5		1		3
教職関連科目	教育原理	1前	2				1					
	教職概論	1後	2				1					
	教育心理学	1前	2				1					
	特別活動の指導法	2前	2								1	
	特別活動の指導法	2前	2				1					
	学校経営論	3前	2								1	
	道徳の理論及び指導法	3後	2								1	
	教育実習	3・4前・後		4		1	3					
	事前事後指導	3・4前・後		1		1	3					
	小計(9科目)	—	—	14	5	1	4					3
	特別支援学校教諭関連科目	肢体不自由者の心理	2前	2						1		
病弱者の看護	3前	2				1						
障害者の病理と生理	3後	2			1							
肢体不自由者指導法	3前	2						1				
病弱者指導法	3前	2								1		
視覚障害者の教育	4前	2								1		
聴覚障害者の教育	4後	2								1		
発達障害と重症・重症障害者の教育	4前	2				1			1			
特別支援教育実習(事前事後指導を含む)	3・4前・後		3		1	1	1	1				
小計(9科目)	—	—	16	3	1	3	1	1			3	
合計(141科目)	—	—	45	228	8	21	31	2	15	2	44	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	スポーツマネジメントⅠ	3前	2			3	3					
	スポーツマネジメント演習	3後	2			2	1					
	スポーツマネジメントⅡ	4前	2			3	3					
	スポーツ文化論	3前	2				1					
	スポーツメディア論	3前	2							1		
	スポーツファイナンス	3後	2								1	
	スポーツ組織マネジメント	3後	2			1						
	スポーツボランティア	3・4前	2			1	1				1	
	スポーツ施設マネジメント	3・4前	2								1	
	スポーツイベントマネジメント	3・4前	2				1					
	小計(10科目)	—	—	20			4	5		1		3
教職関連科目	教育原理	1前	2				1					
	教職概論	1後	2				1					
	教育心理学	1前	2				1					1
	特別活動の指導法	2前	2								1	
	特別活動の指導法	2前	2								1	
	学校経営論	3前	2								2	
	道徳の理論及び指導法	3後	2								1	
	教育実習	3・4前・後		4		1	3					
	事前事後指導	3・4前・後		1		1	3					
	小計(9科目)	—	—	14	5	1	4					5
	特別支援学校教諭関連科目	肢体不自由者の心理・病理・生理	2前	2							1	
病弱者の心理・生理・病理	3前	2				1					1	
障害者の病理と生理	3後	2			1							
肢体不自由者指導法	3前	2							1			
病弱者指導法	3前	2								1		
視覚障害者の教育	4前	2								1		
聴覚障害者の教育	4後	2								1		
発達障害と重症・重症障害者の教育	4前	2				1			1			
特別支援教育実習(事前事後指導を含む)	3・4前・後		3		1	1	1	1	1			
小計(9科目)	—	—	16	3	1	2	1	1	1		4	
合計(141科目)	—	—	45	228	8	22	30	2	20	2	51	

卒業要件及び履修方法

(卒業要件)

- 1 次の要件を満たし、卒業必要単位数124単位を修得する。
  - (1)一般教養科目から22単位(必修10単位を含む。)を修得する。
  - (2)専門基礎科目から24単位(必修21単位を含む。)を修得する。
  - (3)専門展開科目から36単位(必修8単位及び所属分野の指定科目10単位を含む。)を修得する。
  - (4)専門科目から42単位(必修8単位及び所属コースの指定科目6単位を含む。)を修得する。

(履修方法)

- 2 一年間に履修登録できる単位数の上限は、49単位とする。
- 3 学生は志望する分野を1年次終了時に決定し、2年次は分野所属となる。
- 4 各分野の修得指定科目は、次のとおりとする。
  - (1)スポーツ科学分野  
スポーツコーチング論Ⅰ、体カトレーニング論、スポーツ医学総論、  
スポーツの測定評価学、スポーツ外傷・障害学
  - (2)スポーツ健康・教育分野  
衛生・公衆衛生学総論、学校保健学、知的障害者の心理、  
障害者の進路支援、健康学概論
  - (3)マネジメント科学分野  
生涯スポーツ論、情報社会論、経営組織論、組織開発論、  
スポーツビジネス演習
- 5 学生は志望するコースを2年次後期中に決定し、3年次からはコース所属となる。
  - (1)競技スポーツコース  
スポーツリーダーシップ論、スポーツコーチング演習
  - (2)スポーツコーチング科学コース  
スポーツコーチング論Ⅱ、スポーツコーチング演習
  - (3)スポーツ医科学コース  
スポーツの生理学・生化学、スポーツ医科学総合実験実習、  
スポーツ医科学基礎演習
  - (4)スポーツ教育コース  
スポーツ教育学演習、保健体育科教育法Ⅳ、教職実践演習(中・高)
  - (5)健康科学コース  
スポーツによる健康サポートの科学、健康運動指導論、健康運動指導実習
  - (6)スポーツマネジメントコース  
スポーツマネジメントⅠ、スポーツマネジメント演習、スポーツマネジメントⅡ
- 7 教職関連科目の修得単位(自由科目を除く。)については、各分野及び各コースで定める単位数までを、専門展開科目又は専門科目の選択科目の単位として充てることができる。
 

なお、選択科目のうち、選択必修となる科目は以下の通り

  - (1)一般教養科目
    - ①外国語科目: Basic EnglishⅢ, TOEFL・IELTS, フランス語, 中国語から4単位
    - ②人文・社会科学科目: 新しい世界を拓いた人々, 心理学, 経済学, 文学, 人間の生き方から4単位
    - ③自然科学科目: データサイエンスのための数学, 細胞の生物学, 一般化学, 基礎の物理, 統計学から4単位
  - (2)専門基礎科目
    - ①運動実技科目: 陸上運動, 水泳, 器械運動, 球技(ゴール型), 球技(ネット型), 球技(ベースボール型), ダンス, 武道から3単位
  - (3)専門展開科目
    - ①専門展開共通科目: スポーツコーチング論Ⅰ, 衛生・公衆衛生学総論  
生涯スポーツ論から2単位
  - (4)専門科目
    - ①競技スポーツコース科目: セルフコーチング演習及び他コースのコース  
選択必修科目から4単位
    - ②スポーツコーチング科学コース科目: スポーツコーチング総合実習,  
スポーツ外傷・障害の評価と救急処置実習  
及び他コースのコース選択必修科目から4単位
    - ③スポーツ医科学コース科目: スポーツ医科学研究法Ⅰ, 身体機能学演習

卒業要件及び履修方法

(卒業要件)

- 1 次の要件を満たし、卒業必要単位数124単位を修得する。
  - (1)一般教養科目から22単位(必修10単位を含む。)を修得する。
  - (2)専門基礎科目から24単位(必修21単位を含む。)を修得する。
  - (3)専門展開科目から36単位(必修6単位及び所属分野の指定科目10単位を含む。)を修得する。
  - (4)専門科目から42単位(必修8単位及び所属コースの指定科目6単位を含む。)を修得する。

(履修方法)

- 2 一年間に履修登録できる単位数の上限は、49単位とする。
- 3 学生は志望する分野を1年次終了時に決定し、2年次は分野所属となる。
- 4 各分野の修得指定科目は、次のとおりとする。
  - (1)スポーツ科学分野  
スポーツコーチング論Ⅰ、体カトレーニング論、スポーツ医学総論、  
スポーツの測定評価学、スポーツ外傷・障害学
  - (2)スポーツ健康・教育分野  
衛生・公衆衛生学総論、学校保健学、知的障害者の心理、  
障害者の進路支援、健康学概論
  - (3)マネジメント科学分野  
生涯スポーツ論、情報社会論、経営組織論、組織開発論、  
スポーツビジネス演習
- 5 学生は志望するコースを2年次後期中に決定し、3年次からはコース所属となる。
  - (1)競技スポーツコース  
スポーツリーダーシップ論、スポーツコーチング演習
  - (2)スポーツコーチング科学コース  
スポーツコーチング論Ⅱ、スポーツコーチング演習
  - (3)スポーツ医科学コース  
スポーツの生理学・生化学、スポーツ医科学総合実験実習、  
スポーツ医科学基礎演習
  - (4)スポーツ教育コース  
スポーツ教育学演習、保健体育科教育法Ⅳ、教職実践演習(中・高)
  - (5)健康科学コース  
スポーツによる健康サポートの科学、健康運動指導論、健康運動指導実習
  - (6)スポーツマネジメントコース  
スポーツマネジメントⅠ、スポーツマネジメント演習、スポーツマネジメントⅡ
- 7 教職関連科目の修得単位(自由科目を除く。)については、各分野及び各コースで定める単位数までを、専門展開科目又は専門科目の選択科目の単位として充てることができる。
 

なお、選択科目のうち、選択必修となる科目は以下の通り

  - (1)一般教養科目
    - ①外国語科目: Basic EnglishⅢ, TOEFL・IELTS, フランス語, 中国語から4単位
    - ②人文・社会科学科目: 新しい世界を拓いた人々, 心理学, 経済学, 文学, 人間の生き方から4単位
    - ③自然科学科目: データサイエンスのための数学, 細胞の生物学, 一般化学, 基礎の物理, 統計学から4単位
  - (2)専門基礎科目
    - ①運動実技科目: 陸上運動, 水泳, 器械運動, 球技(ゴール型), 球技(ネット型), 球技(ベースボール型), ダンス, 武道から3単位
  - (3)専門展開科目
    - ①専門展開共通科目: スポーツコーチング論Ⅰ, 衛生・公衆衛生学総論  
生涯スポーツ論から2単位
  - (4)専門科目
    - ①競技スポーツコース科目: セルフコーチング演習及び他コースのコース  
選択必修科目から4単位
    - ②スポーツコーチング科学コース科目: スポーツコーチング総合実習,  
スポーツ外傷・障害の評価と救急処置実習  
及び他コースのコース選択必修科目から4単位
    - ③スポーツ医科学コース科目: スポーツ医科学研究法Ⅰ, 身体機能学演習

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
  - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
  - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
  - ・ 履修希望者がいなくなったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
  - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
  - ・ 不要な年度(令和元年度開設であれば平成30年度)の表は適宜削除してください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
  - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

(1) 一②授業科目表に関する変更内容

【令和3年度】

<ul style="list-style-type: none"> <li>・専任教員及び非常勤講師の就任により、「Basic English I」「Basic English II」「Basic English III」「TOEFL・IELTS」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教1」、「兼任・兼担4」から「兼任・兼担6」に変更</li> <li>・専任教員の就任により、「文書表現法」「文学」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教1」に変更</li> <li>・専任教員の非常勤講師への変更により、「心理学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」、「兼任・兼担0」から「兼任・兼担1」に変更</li> <li>・非常勤講師の就任及び退任により、「経済学」の専任教員等の配置を「兼任・兼担1」から「兼任・兼担2」に変更</li> <li>・兼任教員の就任により、「細胞の生物学」「一般科学」「基礎の物理」の専任教員等の配置を「兼任・兼担2」から「兼任・兼担3」に変更</li> <li>・専任教員の就任により、「陸上運動」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」に変更</li> <li>・専任教員の非常勤講師への変更により、「器械運動」の専任教員等の配置を「兼任・兼担0」から「兼任・兼担1」に変更</li> <li>・非常勤講師の専任教員への変更により、「球技（ベースボール型）」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教1」、「兼任・兼担2」から「兼任・兼担1」に変更</li> <li>・専任教員の就任及び非常勤講師の退任により、「スポーツ健康科学総論」の専任教員等の配置を「教授14」から「教授15」、「助教3」から「助教4」、「兼任・兼担1」から「兼任・兼担0」に変更</li> <li>・教職課程認定申請の際の指摘により、授業科目名称を「障害者の進路支援」から「知的障害者教育課程論」に変更</li> <li>・専任教員の就任及び退任により、「ゼミナール」「卒業研究」「インターンシップ」「国際スポーツインターンシップ」の専任教員等の配置を「教授21」から「教授22」、「准教授31」から「准教授30」、「助教15」から「助教20」に変更</li> <li>・専任教員の就任により、「スポーツコーチング総合演習」の専任教員等の配置を「准教授3」から「准教授4」に変更</li> <li>・専任教員の非常勤講師への変更により、「生徒・進路指導論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」、「兼任・兼担0」から「兼任・兼担1」に変更</li> <li>・専任教員の就任により、「運動処方演習」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教1」に変更</li> <li>・専任教員の非常勤講師への変更により、「教育相談」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」、「兼任・兼担0」から「兼任・兼担1」に変更</li> <li>・専任教員の非常勤講師への変更により、「教育心理学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」、「兼任・兼担0」から「兼任・兼担1」に変更</li> <li>・教職課程認定申請の際の指摘により、「総合的な学習の時間の内容と教育課程の編成」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」に変更</li> <li>・教職課程認定申請の際の指摘により、「学校経営論」の専任教員等の配置を「兼任・兼担1」から「兼任・兼担2」に変更</li> <li>・教職課程認定申請の際の指摘により、「道徳の理論及び指導法」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に変更</li> <li>・教職課程認定申請の際の指摘により、授業科目名称を「肢体不自由者の心理」から「肢体不自由者の心理・病理・生理」に変更</li> <li>・教職課程認定申請の際の指摘により、授業科目名称を「病弱者の看護」から「病弱者の心理・生理・病理」に変更</li> <li>・教職課程認定申請の際の指摘により、「病弱者の心理・生理・病理」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」、「兼任・兼担0」から「兼任・兼担1」に変更</li> </ul>
---

- (注) ・ 2(1)一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
  - ・ 不要な年度（平成30年度開設であれば平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
20 科目	118 科目	3 科目	141 科目	20 科目 [ 0 ]	118 科目 [ 0 ]	3 科目 [ 0 ]	141 科目 [ 0 ]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。  
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。  
 ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。  
 ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{141} = \boxed{\phantom{0}}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。  
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

### 3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考	
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体 浦安日の出キャンパス 整備等に伴う変更 (3)	
	校舎敷地	165,857 m <sup>2</sup> <del>169,578 m<sup>2</sup></del>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	165,857 m <sup>2</sup> <del>169,578 m<sup>2</sup></del>		
	運動場用地	142,366 m <sup>2</sup> <del>136,707 m<sup>2</sup></del>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	142,366 m <sup>2</sup> <del>136,707 m<sup>2</sup></del>		
	小 計	308,223 m <sup>2</sup> <del>306,285 m<sup>2</sup></del>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	308,223 m <sup>2</sup> <del>306,285 m<sup>2</sup></del>		
	そ の 他	147,814 m <sup>2</sup> <del>146,498 m<sup>2</sup></del>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	147,814 m <sup>2</sup> <del>146,498 m<sup>2</sup></del>		
	合 計	456,037 m <sup>2</sup> <del>452,783 m<sup>2</sup></del>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	456,037 m <sup>2</sup> <del>452,783 m<sup>2</sup></del>		
(2) 校舎		専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体 浦安日の出キャンパス 整備等に伴う変更 (3)	
		137,721 m <sup>2</sup> <del>123,400 m<sup>2</sup></del> (123,400 m <sup>2</sup> )	0 m <sup>2</sup> (0 m <sup>2</sup> )	0 m <sup>2</sup> (0 m <sup>2</sup> )	137,721 m <sup>2</sup> <del>123,400 m<sup>2</sup></del> (123,400 m <sup>2</sup> )		
(3) 教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設		
	29室	13室	36室	2室 (補助職員 0人)	1室 (補助職員 0人)		
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数			
	スポーツ健康科学部スポーツ健康科学科			83 室			
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点
	スポーツ健康科学部	111,606 [38,624]	1,530 [615]	32,243 [30,752]	1,777	3,207	18
	スポーツ健康科学科	(111,606 [38,624])	(1,530 [615])	(32,243 [30,752])	(1,777)	(3,207)	(18)
	計	111,606 [38,624] (111,606 [38,624])	1,530 [615] (1,530 [615])	32,243 [30,752] (32,243 [30,752])	1,777 (1,777)	3,207 (3,207)	18 (18)
(6) 図書館	面 積		閲覧座席数		収 納 可 能 冊 数		
	3,374m <sup>2</sup> <del>3,097m<sup>2</sup></del>		693 <del>623</del>		210,195 <del>354,000</del>		
(7) 体育館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要				図書館、体育館及びスポーツ施設あ全学共用のため大学全体を記載 浦安日の出キャンパス 整備等による変更 (3)
	17,386m <sup>2</sup> <del>13,568m<sup>2</sup></del>		柔道場 1室		剣道場 1室		
			テニスコート 15面 <del>12面</del>		サッカー場 1面		
			ラグビー場 1面		陸上競技場 1面		
			室内プール 1面		野球場 1面		
			ゴルフ練習場 1面		投てき場 1面		
			フットサルコート 2面				
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
	教員 1人当り研究費等	290千円	290千円	図書購入費	32,000千円	33,000千円	36,000千円
	共 同 研 究 費 等	11,000千円	11,000千円	設備購入費	880,000千円	149,000千円	116,000千円
	学生 1人当り納付金	第 1 年次	第 2 年次	第 3 年次	第 4 年次	第 5 年次	第 6 年次
	1,350千円	1,150千円	1,150千円	1,150千円	— 千円	— 千円	
学生納付金以外の維持方法の概要		手数料収入、事業収入、補助金収入等の一部を充当する					

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
  - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和3年5月1日現在の数値を記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(2)」を「備考」に赤字で記入してください。  
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。  
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、黒字で記入してください。
  - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	順天堂大学					学生募集停止学科数	3	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科等数	0	備考	
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和3年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度	年度	
大学院 医学研究科 医学専攻 (修士課程)	2	60	-	100	修士 (医学)	1.44	1.28	-	平成25	東京都文京区本郷2丁目1番1号	令和3年度 定員変更 (20)
大学院 医学研究科 医学専攻 (博士課程)	4	180	-	660	博士 (医学)	1.06	0.98	-	昭和34	同上	令和元年度 定員変更 (20) 令和2年度 定員変更 (20)
大学院 ｽﾎｰﾙ健康科学研究科 ｽﾎｰﾙ健康科学専攻 (博士前期課程)	2	61	-	122	修士 (ｽﾎｰﾙ健康科学)	1.22	1.03	-	平成9	千葉県印西市平賀学園台1丁目1番地	
大学院 ｽﾎｰﾙ健康科学研究科 ｽﾎｰﾙ健康科学専攻 (博士後期課程)	3	10	-	30	博士 (ｽﾎｰﾙ健康科学)	1.76	1.40	-	平成12	同上	
大学院 医療看護学研究科 看護学専攻 (博士前期課程)	2	25	-	50	修士 (看護学)	1.02	1.08	-	平成19	千葉県浦安市高洲2丁目5番1号	
大学院 医療看護学研究科 看護学専攻 (博士後期課程)	3	10	-	30	博士 (看護学)	1.03	1.00	-	平成26	同上	
医学部 医学科	6	136	-	818	学士 (医学)	1.00	1.00	令和3	昭和27	東京都文京区本郷2丁目1番1号	平成29年度 定員変更 (7) 平成30年度 定員変更 (3) 令和2年度 定員変更 (△5) 令和3年度 定員変更 (1) 令和3年度 定員変更 (190)
ｽﾎｰﾙ健康科学部	4	600	-	600	-	1.00	1.01	令和3	平成5	千葉県印西市平賀学園台1丁目1番地	令和3年度 設置 (600)
ｽﾎｰﾙ健康科学科	4	600	-	600	学士 (ｽﾎｰﾙ健康科学)	1.01	1.01	令和3	令和3	同上	令和3年度 学生募集停止
ｽﾎｰﾙ科学科	4	-	-	-	学士 (ｽﾎｰﾙ科学)	-	-	-	平成5	同上	令和3年度 学生募集停止
ｽﾎｰﾙマネジメント学科	4	-	-	-	学士 (ｽﾎｰﾙマネジメント)	-	-	-	平成5	同上	令和3年度 学生募集停止
健康学科	4	-	-	-	学士 (健康学)	-	-	-	平成5	同上	令和3年度 学生募集停止
医療看護学部 看護学科	4	200	-	800	学士 (看護学)	1.00	1.00	-	平成16	千葉県浦安市高洲2丁目5番1号	
保健看護学部 看護学科	4	120	-	480	学士 (看護学)	1.02	1.05	-	平成22	静岡県三島市大宮町3丁目7番33号	
国際教養学部 国際教養学科	4	240	-	840	学士 (国際教養学)	1.01	1.01	令和元	平成27	東京都文京区本郷2丁目1番1号	令和元年度 定員変更 (120)
保健医療学部	4	240	-	720	-	1.00	1.00	令和元	令和元	同上	令和元年度 開設 (240)
理学療法学科	4	120	-	360	学士 (理学療法学)	1.00	1.00	令和元	令和元	同上	令和元年度 開設 (120)
診療放射線学科	4	120	-	360	学士 (放射線技術学)	1.00	1.00	令和元	令和元	同上	令和元年度 開設 (120)
大学全体	-	1882	-	5250	-	-	-	-	-	-	

(注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。  
 (専攻科及び別科を除く)。なお、調査対象の学科等が設置されている大学から順に記載してください  
 ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。  
 ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。  
 ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。  
 ・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和3年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。  
 ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

5 教員組織の状況

<スポーツ健康科学部 スポーツ健康科学科>

(1) -① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	吉村 雅文 (60) <令和3年4月> 博士(スポーツ健康科学)
		球技(ベースボール型) スポーツコーチング演習 スポーツリーダーシップ論 スポーツコーチング論Ⅱ ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	教授	青木 和浩 (51) <令和3年4月> 博士(スポーツ健康科学)
		体づくり運動 キャリアデザイン 体カトレーニング論 スポーツコーチング総合実習 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	教授	小笠原 悦子 (62) <令和3年4月> Ph.D(米国)
		スポーツマネジメント総論 スポーツビジネス演習 スポーツマネジメントⅠ スポーツマネジメント演習 スポーツマネジメントⅡ ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	教授	久保原 禪 (62) <令和3年4月> 理学博士
		環境衛生学 環境衛生学実習 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	教授	黒須 充 (62) <令和3年4月> 博士(スポーツ健康科学)
		スポーツ健康科学総論 生涯スポーツ論 スポーツマネジメントⅠ スポーツボランティア ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ

【令和3年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	吉村 雅文 (61) <令和3年4月> 博士(スポーツ健康科学)
		球技(ベースボール型) スポーツコーチング演習 スポーツリーダーシップ論 スポーツコーチング論Ⅱ ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	教授	青木 和浩 (52) <令和3年4月> 博士(スポーツ健康科学)
		体づくり運動 キャリアデザイン 体カトレーニング論 スポーツコーチング総合実習 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	教授	小笠原 悦子 (63) <令和3年4月> Ph.D(米国)
		スポーツマネジメント総論 スポーツビジネス演習 スポーツマネジメントⅠ スポーツマネジメント演習 スポーツマネジメントⅡ ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	教授	久保原 禪 (63) <令和3年4月> 理学博士
		環境衛生学 環境衛生学実習 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	教授	黒須 充 (63) <令和3年4月> 博士(スポーツ健康科学)
		スポーツ健康科学総論 生涯スポーツ論 スポーツマネジメントⅠ スポーツボランティア ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	柴田 展人 (52) 〈令和3年4月〉 博士(医学)
		スポーツ健康科学総論 特別支援教育論 医学概論 精神医学 スポーツによる健康サポートの科学 精神保健学 障害者の病理と生理 特別支援教育実習(事前事後指導を含む) ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	教授	高澤 祐治 (51) 〈令和3年4月〉 博士(医学)
		スポーツ健康科学総論 スポーツ指導者に必要な医学的知識 スポーツ医学総論 スポーツ外傷・障害学 リハビリテーション概論 スポーツ外傷・障害の評価と救急処置実習 スポーツコンディショニング実習 アスレティックトレーニング実習 アスレティックリハビリテーション実習 スポーツ医科学研究法Ⅱ ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	教授	中村 充 (55) 〈令和3年4月〉 博士(医学)
		武道 アウトドアスポーツB スポーツ健康科学総論 スポーツコーチング演習 スポーツコーチング論Ⅱ ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	教授	内藤 久士 (60) 〈令和3年4月〉 博士(医学)
		スポーツ健康科学総論 運動生理学 スポーツの生理学・生化学 スポーツ医科学総合実験実習 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	高澤 祐治 (52) 〈令和3年4月〉 博士(医学)
		スポーツ健康科学総論 スポーツ指導者に必要な医学的知識 スポーツ医学総論 スポーツ外傷・障害学 リハビリテーション概論 スポーツ外傷・障害の評価と救急処置実習 スポーツコンディショニング実習 アスレティックトレーニング実習 アスレティックリハビリテーション実習 スポーツ医科学研究法Ⅱ ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	教授	中村 充 (56) 〈令和3年4月〉 博士(医学)
		武道 アウトドアスポーツB スポーツ健康科学総論 スポーツコーチング演習 スポーツコーチング論Ⅱ ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	教授	内藤 久士 (61) 〈令和3年4月〉 博士(医学)
		スポーツ健康科学総論 運動生理学 スポーツの生理学・生化学 スポーツ医科学総合実験実習 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	長登 健 (62) ＜令和3年4月＞修士 (スポーツ健康科学)
		スポーツ健康科学総論 キャリアデザイン 保健体育科教育法Ⅱ 保健体育科教育法Ⅲ スポーツ教育学演習 保健体育科教育法Ⅳ 教職実践演習(中・高) 教材開発論演習 教育課程及び教育方法の理論と実践 教育実習 事前事後指導 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	教授	原田 睦巳 (45) ＜令和3年4月＞ 博士(スポーツ健康科学)
		器械運動 スポーツコーチング論Ⅰ スポーツコーチング演習 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	教授	廣瀬 伸良 (59) ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		武道 スポーツコーチング論Ⅰ スポーツコーチング演習 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	教授	廣津 信義 (57) ＜令和3年4月＞ Ph.D. in Management Science (英国)
		新しい世界を拓いた人々 情報処理演習 データサイエンスのための数学 統計学 スポーツ健康科学総論 スポーツ情報科学 社会科学の調査研究演習 スポーツマネジメントⅡ ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	長登 健 (63) ＜令和3年4月＞修士 (スポーツ健康科学)
		スポーツ健康科学総論 キャリアデザイン 保健体育科教育法Ⅱ 保健体育科教育法Ⅲ スポーツ教育学演習 保健体育科教育法Ⅳ 教職実践演習(中・高) 教材開発論演習 教育課程及び教育方法の理論と実践 教育実習 事前事後指導 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	教授	原田 睦巳 (46) ＜令和3年4月＞ 博士(スポーツ健康科学)
		器械運動 スポーツコーチング論Ⅰ スポーツコーチング演習 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	教授	廣瀬 伸良 (60) ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		武道 スポーツコーチング論Ⅰ スポーツコーチング演習 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	教授	廣津 信義 (58) ＜令和3年4月＞ Ph.D. in Management Science (英国)
		新しい世界を拓いた人々 情報処理演習 データサイエンスのための数学 統計学 スポーツ健康科学総論 スポーツ情報科学 社会科学の調査研究演習 スポーツマネジメントⅡ ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	町田 修一 (52) ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		スポーツ健康科学総論 キャリアデザイン 運動生理学 スポーツの生理学・生化学 スポーツ医科学総合実験実習 スポーツ医科学研究法Ⅱ ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	教授	山崎 一彦 (49) ＜令和3年4月＞ 修士(体育学)
		陸上運動 スポーツ健康科学総論 キャリアデザイン スポーツコーチング論Ⅰ スポーツコーチング演習 スポーツリーダーシップ論 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	教授	和氣 秀文 (54) ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		スポーツ健康科学総論 生理学 グローバルコミュニケーション スポーツ医科学総合実験実習 スポーツ医科学研究法Ⅰ スポーツ医科学研究法Ⅱ ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	教授	鯉川 (井上) なつえ (48) ＜令和3年4月＞ 修士(スポーツ健康科学)
		陸上運動 スポーツ健康科学総論 体カトレーニング論 スポーツコーチング総合実習 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	教授	大野 早苗 (57) ＜令和3年4月＞ 博士(人文科学)
		文章表現法 スポーツ健康科学総論 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	町田 修一 (53) ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		スポーツ健康科学総論 キャリアデザイン 運動生理学 スポーツの生理学・生化学 スポーツ医科学総合実験実習 スポーツ医科学研究法Ⅱ ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	教授	山崎 一彦 (50) ＜令和3年4月＞ 修士(体育学)
		陸上運動 スポーツ健康科学総論 キャリアデザイン スポーツコーチング論Ⅰ スポーツコーチング演習 スポーツリーダーシップ論 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	教授	和氣 秀文 (55) ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		スポーツ健康科学総論 生理学 グローバルコミュニケーション スポーツ医科学総合実験実習 スポーツ医科学研究法Ⅰ スポーツ医科学研究法Ⅱ ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	教授	鯉川 (井上) なつえ (49) ＜令和3年4月＞ <b>博士(スポーツ健康科学)</b>
		陸上運動 スポーツ健康科学総論 体カトレーニング論 スポーツコーチング総合実習 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	教授	大野 早苗 (58) ＜令和3年4月＞ 博士(人文科学)
		文章表現法 スポーツ健康科学総論 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	鈴木 良雄 (58) ＜令和3年4月＞ 博士(農学)
		スポーツ健康科学総論 スポーツと栄養 スポーツ栄養学演習 スポーツの生理学・生化学 スポーツ医科学総合実験実習 スポーツ医科学研究法Ⅰ ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	教授	水野 基樹 (50) ＜令和3年4月＞ 博士(スポーツ健康科学)
		スポーツ健康科学総論 キャリアデザイン 経営組織論 組織開発論 スポーツリーダーシップ論 スポーツマネジメントⅠ スポーツマネジメント演習 スポーツマネジメントⅡ スポーツ組織マネジメント ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	教授	吉田 和人 (59) ＜令和3年4月＞ 博士(スポーツ健康科学)
		球技(ネット型) ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	准教授	飯嶋 正博 (63)(高) ＜令和3年4月＞ 教育学修士
		スポーツ健康科学総論 特別支援教育論 健康運動指導実習 肢体不自由者の心理 肢体不自由者指導法 発達障害と重度・重複障害者の教育 特別支援教育実習(事前事後指導を含む) ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	鈴木 良雄 (59) ＜令和3年4月＞ 博士(農学)
		スポーツ健康科学総論 スポーツと栄養 スポーツ栄養学演習 スポーツの生理学・生化学 スポーツ医科学総合実験実習 スポーツ医科学研究法Ⅰ ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	教授	水野 基樹 (51) ＜令和3年4月＞ 博士(スポーツ健康科学)
		スポーツ健康科学総論 キャリアデザイン 経営組織論 組織開発論 スポーツリーダーシップ論 スポーツマネジメントⅠ スポーツマネジメント演習 スポーツマネジメントⅡ スポーツ組織マネジメント ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	教授	吉田 和人 (60) ＜令和3年4月＞ 博士(スポーツ健康科学)
		球技(ネット型) ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	准教授	飯嶋 正博 (64)(高) ＜令和3年4月＞ 教育学修士
		スポーツ健康科学総論 特別支援教育論 健康運動指導実習 <b>肢体不自由者の心理・病理・生理</b> 肢体不自由者指導法 発達障害と重度・重複障害者の教育 特別支援教育実習(事前事後指導を含む) ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	村上 祐介 (36) <令和5年4月> 博士(体育科学)
		スポーツ健康科学総論 特別支援教育論 健康運動指導実習 肢体不自由者の心理 肢体不自由者指導法 発達障害と重度・重複障害者の教育 特別支援教育実習(事前事後指導を含む) ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	准教授	牛尾 直行 (54) <令和3年4月> 修士(教育学)
		教職実践演習(中・高) 教育課程及び教育方法の理論と実践 教育原理 教職概論 教育実習 事前事後指導 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	准教授	工藤 康宏 (52) <令和3年4月> 博士(スポーツ健康科学)
		スポーツ健康科学総論 イベント概論 スポーツマーケティング スポーツマネジメントⅠ スポーツマネジメントⅡ スポーツイベントマネジメント ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	准教授	鈴木 宏哉 (44) <令和3年4月> 博士(体育科学)
		スポーツ健康科学総論 スポーツの測定評価学 発育発達と加齢の科学 スポーツ情報科学 スポーツ医科学基礎演習 スポーツ医科学研究法Ⅱ ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	村上 祐介 (37) <b>&lt;令和3年4月&gt;</b> 博士(体育科学)
		スポーツ健康科学総論 特別支援教育論 健康運動指導実習 肢体不自由者の心理 肢体不自由者指導法 発達障害と重度・重複障害者の教育 特別支援教育実習(事前事後指導を含む) ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	准教授	牛尾 直行 (55) <令和3年4月> 修士(教育学)
		教職実践演習(中・高) 教育課程及び教育方法の理論と実践 <b>道徳の理論及び指導法</b> <b>総合的な学習の時間の内容と教育課程の編成</b> 教育原理 教職概論 教育実習 事前事後指導 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	准教授	工藤 康宏 (53) <令和3年4月> 博士(スポーツ健康科学)
		スポーツ健康科学総論 イベント概論 スポーツマーケティング スポーツマネジメントⅠ スポーツマネジメントⅡ スポーツイベントマネジメント ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	准教授	鈴木 宏哉 (45) <令和3年4月> 博士(体育科学)
		スポーツ健康科学総論 スポーツの測定評価学 発育発達と加齢の科学 スポーツ情報科学 スポーツ医科学基礎演習 スポーツ医科学研究法Ⅱ ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	鷹宗 浩二 (61) 〈令和3年4月〉 修士(スポーツ健康科学)
		球技(ネット型) スポーツコーチング演習 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	准教授	中嶽 誠 (56) 〈令和3年4月〉 修士(スポーツ健康科学)
		球技(ゴール型) スポーツコーチング演習 セルフコーチング演習 教職実践演習(中・高) ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	准教授	中村 恭子 (61) 〈令和3年4月〉 文学修士
		ダンス スポーツコーチング演習 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	准教授	堀(清水) 智子 (57) 〈令和3年4月〉 博士(言語コミュニケーション文化)
		Basic English I Basic English II Basic English III TOEFL・IELTS English Reading ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	准教授	松山 毅 (49) 〈令和3年4月〉 博士(社会福祉学)
		スポーツ健康科学総論 健康学概論 社会科学の調査研究演習 健康学実習 精神保健学 スポーツボランティア ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	中嶽 誠 (57) 〈令和3年4月〉 修士(スポーツ健康科学)
		球技(ゴール型) スポーツコーチング演習 セルフコーチング演習 教職実践演習(中・高) ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	准教授	中村 恭子 (62) 〈令和3年4月〉 文学修士
		ダンス スポーツコーチング演習 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	准教授	堀(清水) 智子 (58) 〈令和3年4月〉 博士(言語コミュニケーション文化)
		Basic English I Basic English II Basic English III TOEFL・IELTS English Reading ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	准教授	松山 毅 (50) 〈令和3年4月〉 博士(社会福祉学)
		スポーツ健康科学総論 健康学概論 社会科学の調査研究演習 健康学実習 精神保健学 スポーツボランティア ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	柳谷(田中) 登志雄 (48) ＜令和3年4月＞ 博士(人間科学)
		スポーツ健康科学総論 スポーツバイオメカニクス スポーツ医学研究法Ⅰ スポーツ医学研究法Ⅱ ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	准教授	涌井 佐和子 (55) ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		スポーツ健康科学総論 健康運動指導論 健康運動指導実習 健康教育学 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	准教授	渡邊 貴裕 (47) ＜令和3年4月＞ 博士(スポーツ健康科学)
		体づくり運動 特別支援教育論 キャリアデザイン 障害者教育総論 知的障害者指導法 特別支援教育実習(事前事後指導を含む) ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	准教授	福典之 (47) ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		発育発達と加齢の科学 スポーツ医学研究法Ⅰ スポーツ医学研究法Ⅱ ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	准教授	大久保 菜穂子 (46) ＜令和3年4月＞ 博士(スポーツ健康科学)
		スポーツ健康科学総論 健康学概論 健康教育学 健康学実習 環境衛生学実習 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	柳谷(田中) 登志雄 (49) ＜令和3年4月＞ 博士(人間科学)
		スポーツ健康科学総論 スポーツバイオメカニクス スポーツ医学研究法Ⅰ スポーツ医学研究法Ⅱ ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	准教授	涌井 佐和子 (56) ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		スポーツ健康科学総論 健康運動指導論 健康運動指導実習 健康教育学 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	准教授	渡邊 貴裕 (48) ＜令和3年4月＞ 博士(スポーツ健康科学)
		体づくり運動 特別支援教育論 キャリアデザイン 障害者教育総論 知的障害者指導法 特別支援教育実習(事前事後指導を含む) ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	准教授	福典之 (48) ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		発育発達と加齢の科学 スポーツ医学研究法Ⅰ スポーツ医学研究法Ⅱ ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	准教授	大久保 菜穂子 (47) ＜令和3年4月＞ 博士(スポーツ健康科学)
		スポーツ健康科学総論 健康学概論 健康教育学 健康学実習 環境衛生学実習 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	萩原(五十嵐) 朋子 (42) ＜令和3年4月＞ 博士(体育科学)
		体づくり運動 スポーツ健康科学総論 保健体育科教育法Ⅱ 保健体育科教育法Ⅲ スポーツ教育学演習 保健体育科教育法Ⅳ 教職実践演習(中・高) 教材開発論演習 教育実習 事前事後指導 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	准教授	木藤 友規 (43) ＜令和3年4月＞ 博士(スポーツ健康科学)
		情報処理演習 スポーツ健康科学総論 スポーツマネジメントⅠ ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	准教授	窪田 敦之 (42) ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		スポーツ健康科学総論 機能解剖学 スポーツ外傷・障害学 スポーツ外傷・障害の評価と救急処置実習 身体機能学演習 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	准教授	河村 剛光 (42) ＜令和3年4月＞ 博士(スポーツ健康科学)
		スポーツ健康科学総論 スポーツの測定評価学 スポーツコーチング総合実習 スポーツ医科学基礎演習 スポーツ医科学研究法Ⅱ 運動処方演習 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	萩原(五十嵐) 朋子 (43) ＜令和3年4月＞ 博士(体育科学)
		体づくり運動 スポーツ健康科学総論 保健体育科教育法Ⅱ 保健体育科教育法Ⅲ スポーツ教育学演習 保健体育科教育法Ⅳ 教職実践演習(中・高) 教材開発論演習 教育実習 事前事後指導 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	准教授	木藤 友規 (44) ＜令和3年4月＞ 博士(スポーツ健康科学)
		情報処理演習 スポーツ健康科学総論 スポーツマネジメントⅠ ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	准教授	窪田 敦之 (43) ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		スポーツ健康科学総論 機能解剖学 スポーツ外傷・障害学 スポーツ外傷・障害の評価と救急処置実習 身体機能学演習 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	准教授	河村 剛光 (43) ＜令和3年4月＞ 博士(スポーツ健康科学)
		スポーツ健康科学総論 スポーツの測定評価学 スポーツコーチング総合実習 スポーツ医科学基礎演習 スポーツ医科学研究法Ⅱ 運動処方演習 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	坂本 彰宏 (42) <令和3年4月> 博士(理学)
		体力トレーニング論 グローバルコミュニケーション スポーツ医科学総合実験実習 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	准教授	佐々木 啓 (49) <令和3年4月> 博士(農学)、博士(医学)
		衛生・公衆衛生学総論 環境衛生学実習 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	准教授	武田 剛 (40) <令和3年4月> 博士(体育科学)
		水泳 アウトドアスポーツB スポーツ健康科学総論 スポーツコーチング演習 スポーツリーダーシップ論 スポーツコーチング論Ⅱ ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	准教授	富田 洋之 (40) <令和3年4月> 修士(スポーツ健康科学)
		器械運動 スポーツコーチング演習 スポーツコーチング総合実習 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	准教授	長岡 知 (56) <令和3年4月> 体育学修士
		保健体育科教育法Ⅰ 保健体育科教育法Ⅱ 保健体育科教育法Ⅲ 保健体育科教育法Ⅳ 教材開発論演習 学校体育経営管理学 総合的な学習の時間の内容と教育課程の編成 教育実習 事前事後指導 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	坂本 彰宏 (43) <令和3年4月> 博士(理学)
		体力トレーニング論 グローバルコミュニケーション スポーツ医科学総合実験実習 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	准教授	佐々木 啓 (50) <令和3年4月> 博士(農学)、博士(医学)
		衛生・公衆衛生学総論 環境衛生学実習 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	准教授	武田 剛 (41) <令和3年4月> 博士(体育科学)
		水泳 アウトドアスポーツB スポーツ健康科学総論 スポーツコーチング演習 スポーツリーダーシップ論 スポーツコーチング論Ⅱ ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	准教授	富田 洋之 (41) <令和3年4月> 修士(スポーツ健康科学)
		器械運動 スポーツコーチング演習 スポーツコーチング総合実習 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	准教授	長岡 知 (57) <令和3年4月> 体育学修士
		保健体育科教育法Ⅰ 保健体育科教育法Ⅱ 保健体育科教育法Ⅲ 保健体育科教育法Ⅳ 教材開発論演習 学校体育経営管理学 総合的な学習の時間の内容と教育課程の編成 教育実習 事前事後指導 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	仲村 明 (53) 〈令和3年4月〉 修士(スポーツ健康科学)
		陸上運動 スポーツコーチング演習 スポーツコーチング総合実習 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	准教授	深尾 宏祐 (45) 〈令和3年4月〉 博士(医学)
		スポーツ健康科学総論 スポーツ医学総論 医学概論 スポーツ医科学総合実験実習 スポーツ医科学研究法Ⅱ 運動処方演習 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	准教授	堀池 巧 (55) 〈令和3年4月〉 体育学士
		球技(ゴール型) セルフコーチング演習 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	准教授	宮本 直和 (45) 〈令和3年4月〉 博士(人間・環境学)
		スポーツ健康科学総論 スポーツバイオメカニクス 身体機能学演習 スポーツ医科学研究法Ⅱ ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	准教授	村山 憲男 (44) 〈令和3年4月〉 博士(心理学)
		心理学 スポーツ健康科学総論 生徒・進路指導論 教育相談 教育心理学 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	仲村 明 (54) 〈令和3年4月〉 修士(スポーツ健康科学)
		陸上運動 スポーツコーチング演習 スポーツコーチング総合実習 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	准教授	深尾 宏祐 (46) 〈令和3年4月〉 博士(医学)
		スポーツ健康科学総論 スポーツ医学総論 医学概論 スポーツ医科学総合実験実習 スポーツ医科学研究法Ⅱ 運動処方演習 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	准教授	堀池 巧 (56) 〈令和3年4月〉 体育学士
		球技(ゴール型) セルフコーチング演習 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	准教授	宮本 直和 (46) 〈令和3年4月〉 博士(人間・環境学)
		スポーツ健康科学総論 スポーツバイオメカニクス 身体機能学演習 スポーツ医科学研究法Ⅱ ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
兼任	講師	村山 憲男 (45) 〈令和3年4月〉 博士(心理学)
		心理学 生徒・進路指導論 教育相談 教育心理学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	山田 泰行 (40) 〈令和3年4月〉 博士(スポーツ健康科学)
		情報処理演習 スポーツ健康科学総論 スポーツ情報科学 情報社会論 社会科学の調査研究演習 スポーツマネジメントII ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	准教授	渡 正 (41) 〈令和3年4月〉 博士(学術)
		スポーツ健康科学総論 スポーツ社会学 特別支援教育論 社会科学の調査研究演習 スポーツマネジメントI スポーツマネジメントII スポーツ文化論 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	准教授	中西(南)唯公 (40) 〈令和3年4月〉 修士(看護学)
		学校保健学 健康学概論 健康学実習 病弱者の看護 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	准教授	庄子 ひとみ (51) 〈令和3年4月〉 Ph.D. in Victorian Literature (英国)
		Basic English I Basic English II Basic English III TOEFL・IELTS English Presentation ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	山田 泰行 (41) 〈令和3年4月〉 博士(スポーツ健康科学)
		情報処理演習 スポーツ健康科学総論 スポーツ情報科学 情報社会論 社会科学の調査研究演習 スポーツマネジメントII ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	准教授	渡 正 (42) 〈令和3年4月〉 博士(学術)
		スポーツ健康科学総論 スポーツ社会学 特別支援教育論 社会科学の調査研究演習 スポーツマネジメントI スポーツマネジメントII スポーツ文化論 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	准教授	中西(南)唯公 (41) 〈令和3年4月〉 <b>博士(医学)</b>
		学校保健学 健康学概論 健康学実習 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	准教授	庄子 ひとみ (52) 〈令和3年4月〉 Ph.D. in Victorian Literature (英国)
		Basic English I Basic English II Basic English III TOEFL・IELTS English Presentation ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	尾高 邦生 (46) ＜令和3年4月＞ 修士(教育学)
		特別支援教育論 体カトレーニング論 障害者の進路支援 教職実践演習(中・高) 知的障害者指導法 特別支援教育実習(事前事後指導を含む) ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	講師	室伏 由佳 (44) ＜令和3年4月＞ 博士(スポーツ健康科学)
		スポーツ健康科学総論 スポーツ指導者に必要な医学的知識 グローバルコミュニケーション スポーツ医科学研究法Ⅰ ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	助教	門屋 悠香 (41) ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		スポーツ指導者に必要な医学的知識 スポーツ外傷・障害の評価と救急処置実習 スポーツコンディショニング実習 アスレティックトレーニング実習 アスレティックトレーナー総論 アスレティックリハビリテーション実習 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	助教	川田 裕次郎 (37) ＜令和3年4月＞ 博士(スポーツ健康科学)
		スポーツ健康科学総論 スポーツ心理学 スポーツコーチング論Ⅱ スポーツ医科学基礎演習 スポーツ医科学研究法Ⅱ ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	助教	島寄 佑 (35) ＜令和3年4月＞ 修士(スポーツ健康科学)
		スポーツ情報科学 スポーツコーチング演習 スポーツコーチング論Ⅱ ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	尾高 邦生 (47) ＜令和3年4月＞ 修士(教育学)
		特別支援教育論 体カトレーニング論 <b>知的障害者教育課程論</b> 教職実践演習(中・高) 知的障害者指導法 特別支援教育実習(事前事後指導を含む) ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	講師	室伏 由佳 (45) ＜令和3年4月＞ 博士(スポーツ健康科学)
		スポーツ健康科学総論 スポーツ指導者に必要な医学的知識 グローバルコミュニケーション スポーツ医科学研究法Ⅰ ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	助教	門屋 悠香 (42) ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		スポーツ指導者に必要な医学的知識 スポーツ外傷・障害の評価と救急処置実習 スポーツコンディショニング実習 アスレティックトレーニング実習 アスレティックトレーナー総論 アスレティックリハビリテーション実習 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	助教	川田 裕次郎 (38) ＜令和3年4月＞ 博士(スポーツ健康科学)
		スポーツ健康科学総論 スポーツ心理学 スポーツコーチング論Ⅱ スポーツ医科学基礎演習 スポーツ医科学研究法Ⅱ ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	助教	島寄 佑 (36) ＜令和3年4月＞ 修士(スポーツ健康科学)
		スポーツ情報科学 スポーツコーチング演習 スポーツコーチング論Ⅱ ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	<p>新竹 優子 (29) ＜令和3年4月＞ 博士(コーチング学)</p>
		<p>器械運動 スポーツコーチング演習 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ</p>
専	助教	<p>高梨 雄太 (37) ＜令和3年4月＞ 修士(スポーツ健康科学)</p>
		<p>陸上運動 スポーツ健康科学総論 スポーツコーチング演習 スポーツコーチング総合実習 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ</p>
専	助教	<p>佐藤 皓也 (31) ＜令和3年4月＞ 博士(スポーツ科学)</p>
		<p>武道 スポーツコーチング演習 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ</p>
専	助教	<p>竹澤 稔裕 (37) ＜令和3年4月＞ 博士(医科学)</p>
		<p>武道 スポーツコーチング演習 スポーツコーチング総合実習 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ</p>
専	助教	<p>鄧 鵬宇 (34) ＜令和3年4月＞ 博士(スポーツ健康科学)</p>
		<p>中国語 グローバルコミュニケーション スポーツ医科学総合実験実習 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ</p>
専	助教	<p>中田 学 (37) ＜令和3年4月＞ 修士(スポーツ健康科学)</p>
		<p>球技(ネット型) スポーツコーチング演習 スポーツコーチング総合実習 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ</p>

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	<p>新竹 優子 (30) ＜令和3年4月＞ 博士(コーチング学)</p>
		<p>器械運動</p>
専	助教	<p>高梨 雄太 (38) ＜令和3年4月＞ 博士(学術)</p>
		<p>陸上運動 スポーツ健康科学総論 スポーツコーチング演習 スポーツコーチング総合実習 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ</p>
専	助教	<p>佐藤 皓也 (32) ＜令和3年4月＞ 博士(スポーツ科学)</p>
		<p>武道 スポーツコーチング演習 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ</p>
専	助教	<p>竹澤 稔裕 (38) ＜令和3年4月＞ 博士(医科学)</p>
		<p>武道 スポーツコーチング演習 スポーツコーチング総合実習 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ</p>
専	助教	<p>鄧 鵬宇 (35) ＜令和3年4月＞ 博士(スポーツ健康科学)</p>
		<p>中国語 グローバルコミュニケーション スポーツ医科学総合実験実習 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ</p>
専	助教	<p>中田 学 (38) ＜令和3年4月＞ 修士(スポーツ健康科学)</p>
		<p>球技(ネット型) スポーツコーチング演習 スポーツコーチング総合実習 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ</p>

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	山中 航 (38) ＜令和3年4月＞ 博士(スポーツ健康科学)
		スポーツ健康科学総論 生理学 スポーツ医科学総合実験実習 スポーツ医科学研究法Ⅰ ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	助教	野口 亜弥 (33) ＜令和3年4月＞ Master of Business Administration(米国)
		スポーツメディア論 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	助教	西尾 啓史 (35) ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		スポーツ医科学研究法Ⅱ ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	助教	吉原 利典 (35) ＜令和3年4月＞ 博士(スポーツ健康科学)
		スポーツ医科学総合実験実習 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	助教	宮本 恵里 (35) ＜令和3年4月＞ 博士(スポーツ科学)
		スポーツ医科学総合実験実習 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
兼任	教授	田中 和廣 (57) ＜令和3年4月＞ 理学博士
		新しい世界を拓いた人々 基礎の物理
兼任	教授	林 明人 (64) ＜令和3年4月＞ 医学博士
		医学概論
兼任	准教授	奥野 浩 (63) ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		データサイエンスのための数学
兼任	准教授	清 裕一郎 (49) ＜令和3年4月＞ 博士(理学)
		基礎の物理

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	山中 航 (39) ＜令和3年4月＞ 博士(スポーツ健康科学)
		スポーツ健康科学総論 生理学 スポーツ医科学総合実験実習 スポーツ医科学研究法Ⅰ ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	助教	野口 亜弥 (34) ＜令和3年4月＞ Master of Business Administration(米国)
		スポーツメディア論 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	助教	西尾 啓史 (36) ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		スポーツ医科学研究法Ⅱ ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	助教	吉原 利典 (36) ＜令和3年4月＞ 博士(スポーツ健康科学)
		スポーツ医科学総合実験実習 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	助教	宮本 恵里 (36) ＜令和3年4月＞ 博士(スポーツ科学)
		スポーツ医科学総合実験実習 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
兼任	教授	田中 和廣 (58) ＜令和3年4月＞ 理学博士
		新しい世界を拓いた人々 基礎の物理
兼任	教授	林 明人 (65) ＜令和3年4月＞ 医学博士
		医学概論
兼任	准教授	奥野 浩 (64) ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		データサイエンスのための数学
兼任	准教授	清 裕一郎 (50) ＜令和3年4月＞ 博士(理学)
		基礎の物理

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	長沼 淳 (54) 〈令和3年4月〉 博士(文学)
		人間の生き方
兼任	准教授	馬場 猛 (47) 〈令和3年4月〉 博士(理学)
		一般化学
兼任	准教授	松本 顕 (55) 〈令和3年4月〉 博士(理学)
		細胞の生物学
兼任	准教授	和田 麻理 (51) 〈令和3年4月〉 博士(理学)
		細胞の生物学
兼任	准教授	志村(鳥羽) 絵理 (40) 〈令和3年4月〉 博士(医学)
		一般化学
兼任	教授	田城 孝雄 (64) 〈令和3年4月〉 博士(医学)
		医学概論
兼任	教授	菅波 盛雄 (66) 〈令和3年4月〉 博士(医学)
		球技(ベースボール型)
兼任	講師	中丸 信吾 (42) 〈令和3年4月〉 博士(スポーツ健康科学)
		アウトドアスポーツA
兼任	講師	阿部 博之 (69) 〈令和3年4月〉 教育学士
		学校経営論
兼任	講師	飯島 正三 (67) 〈令和3年4月〉 法学士
		労働基準法
兼任	講師	井口 二郎 (68) 〈令和3年4月〉 教育学修士
		視覚障害者の教育
兼任	講師	小野 雄大 (33) 〈令和3年4月〉 博士(スポーツ科学)
		体育原理
兼任	講師	加藤 由紀子 (67) 〈令和3年4月〉 文学修士
		文学
兼任	講師	澁谷 茂樹 (49) 〈令和3年4月〉 修士(広域科学)
		スポーツボランティア
兼任	講師	下嶽 進一郎 (42) 〈令和3年4月〉 修士(体育科学)
		体づくり運動

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	長沼 淳 (55) 〈令和3年4月〉 博士(文学)
		人間の生き方
兼任	准教授	馬場 猛 (48) 〈令和3年4月〉 博士(理学)
		一般化学
兼任	教授	松本 顕 (56) 〈令和3年4月〉 博士(理学)
		細胞の生物学
兼任	准教授	和田 麻理 (52) 〈令和3年4月〉 博士(理学)
		細胞の生物学
兼任	准教授	志村(鳥羽) 絵理 (41) 〈令和3年4月〉 博士(医学)
		一般化学
兼任	教授	田城 孝雄 (65) 〈令和3年4月〉 博士(医学)
		医学概論
兼任	教授	菅波 盛雄 (67) 〈令和3年4月〉 博士(医学)
		球技(ベースボール型)
兼任	講師	中丸 信吾 (43) 〈令和3年4月〉 博士(スポーツ健康科学)
		アウトドアスポーツA
兼任	講師	阿部 博之 (70) 〈令和3年4月〉 教育学士
		学校経営論
兼任	講師	井口 二郎 (69) 〈令和3年4月〉 教育学修士
		視覚障害者の教育
兼任	講師	小野 雄大 (34) 〈令和3年4月〉 博士(スポーツ科学)
		体育原理
兼任	講師	加藤 由紀子 (68) 〈令和3年4月〉 文学修士
		文学
兼任	講師	澁谷 茂樹 (50) 〈令和3年4月〉 修士(広域科学)
		スポーツボランティア
兼任	講師	下嶽 進一郎 (43) 〈令和3年4月〉 修士(体育科学)
		体づくり運動

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	鈴木 慶春 (34) ＜令和3年4月＞ 博士(経済学)
		経済学
兼任	講師	須藤 正彦 (63) ＜令和3年4月＞ 教育学修士
		聴覚障害者の教育
兼任	講師	高橋 徹 (49) ＜令和3年4月＞ 修士(スポーツ健康科学)
		球技(ネット型)
兼任	講師	竹内 京子 (55) ＜令和3年4月＞ 学術修士
		フランス語
兼任	講師	竹内 保男 (49) ＜令和3年4月＞ 修士(スポーツ健康科学)
		スポーツ外傷・障害の評価と救急処置実習
兼任	講師	竹内 由利子 (55) ＜令和3年4月＞ 修士(経営学)
		スポーツファイナンス
兼任	講師	中新井田 敦子 (55) ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		スポーツコンディショニング実習 アスレティックトレーニング実習 アスレティックリハビリテーション実習
兼任	講師	小宮根(松本) 文子 (51) ＜令和3年4月＞ 修士(体育学)
		データサイエンスのための数学
兼任	講師	真鍋 健 (38) ＜令和3年4月＞ 博士(教育学)
		知的障害者の心理
兼任	講師	三間 芳弘 (66) ＜令和3年4月＞ 体育学士
		道徳の理論及び指導法
兼任	講師	緑川 哲夫 (72) ＜令和3年4月＞ 教育学士
		特別活動の指導法
兼任	講師	山田 稔 (67) ＜令和3年4月＞ 修士(スポーツ健康科学)
		教育課程及び教育方法の理論と実践
兼任	講師	高橋(渡辺) 季絵 (44) ＜令和3年4月＞ 修士(政策科学)
		スポーツ施設マネジメント
兼任	講師	沢野 美由紀 (55) ＜令和3年4月＞ 文学修士
		文章表現法

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	須藤 正彦 (64) ＜令和3年4月＞ 教育学修士
		聴覚障害者の教育
兼任	講師	高橋 徹 (50) ＜令和3年4月＞ 修士(スポーツ健康科学)
		球技(ネット型)
兼任	講師	竹内 京子 (56) ＜令和3年4月＞ 学術修士
		フランス語
兼任	講師	竹内 保男 (50) ＜令和3年4月＞ 修士(スポーツ健康科学)
		スポーツ外傷・障害の評価と救急処置実習
兼任	講師	竹内 由利子 (56) ＜令和3年4月＞ 修士(経営学)
		スポーツファイナンス
兼任	講師	中新井田 敦子 (56) ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		スポーツコンディショニング実習 アスレティックトレーニング実習 アスレティックリハビリテーション実習
兼任	講師	小宮根(松本) 文子 (52) ＜令和3年4月＞ 修士(体育学)
		データサイエンスのための数学
兼任	講師	真鍋 健 (39) ＜令和3年4月＞ 博士(教育学)
		知的障害者の心理
兼任	講師	三間 芳弘 (67) ＜令和3年4月＞ 体育学士
		道徳の理論及び指導法
兼任	講師	緑川 哲夫 (73) ＜令和3年4月＞ 教育学士
		特別活動の指導法
兼任	講師	高橋(渡辺) 季絵 (45) ＜令和3年4月＞ 修士(政策科学)
		スポーツ施設マネジメント
兼任	講師	沢野 美由紀 (56) ＜令和3年4月＞ 文学修士
		文章表現法

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	池田 良彦 (73) ＜令和3年4月＞ 法学修士
		日本国憲法
兼任	講師	小俣 貴洋 (29) ＜令和3年4月＞ 修士(スポーツ健康科学)
		球技(ゴール型)
兼任	教授	鹿倉 二郎 (70) ＜令和3年4月＞ 修士(スポーツ健康科学)
		アスレティックトレーニング実習 アスレティックリハビリテーション実習
兼任	講師	大西 朋 (52) ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		運動処方演習
兼任	講師	松浦 俊弥 (58) ＜令和3年4月＞ 修士(社会福祉学)
		病弱者指導法
兼任	講師	ウィレムセン マシュー (62) ＜令和3年4月＞ Bachelor of Science (米国)
		Basic English I Basic English II Basic English III TOEFL・IELTS
兼任	講師	コニグリアーロ フランシス (64) ＜令和3年4月＞ Bachelor of Science (米国)
		Basic English I Basic English II Basic English III TOEFL・IELTS
兼任	講師	ラッセル キース (61) ＜令和3年4月＞ Master's Degree, Chinese Studies (中華民国)
		Basic English I Basic English II Basic English III TOEFL・IELTS
兼任	講師	篠塚 勝正 (57) ＜令和3年4月＞ 修士(英語学)
		Basic English I Basic English II Basic English III TOEFL・IELTS
兼任	講師	岸本 康平 (36) ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		スポーツ健康科学総論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	池田 良彦 (74) ＜令和3年4月＞ 法学修士
		日本国憲法
兼任	講師	小俣 貴洋 (30) ＜令和3年4月＞ 修士(スポーツ健康科学)
		球技(ゴール型)
兼任	教授	鹿倉 二郎 (71) ＜令和3年4月＞ 修士(スポーツ健康科学)
		アスレティックトレーニング実習 アスレティックリハビリテーション実習
兼任	講師	大西 朋 (53) ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		運動処方演習
兼任	講師	松浦 俊弥 (59) ＜令和3年4月＞ 修士(社会福祉学)
		病弱者指導法 <b>病弱者の心理・生理・病理</b>
兼任	講師	ウィレムセン マシュー (63) ＜令和3年4月＞ Bachelor of Science (米国)
		Basic English I Basic English II Basic English III TOEFL・IELTS
兼任	講師	コニグリアーロ フランシス (65) ＜令和3年4月＞ Bachelor of Science (米国)
		Basic English I Basic English II Basic English III TOEFL・IELTS
兼任	講師	ラッセル キース (62) ＜令和3年4月＞ Master's Degree, Chinese Studies (中華民国)
		Basic English I Basic English II Basic English III TOEFL・IELTS

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	大田 穂 (34) <令和3年4月> 博士(体育科学)
		球技(ベースボール型)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	大田 穂 (35) <令和3年4月> 博士(体育科学)
		球技(ベースボール型) ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	教授	黄田 常嘉 (51) <令和3年4月> 博士(医学)
		スポーツ健康科学総論 特別支援教育論 病弱者の心理・生理・病理 医学概論 精神医学 スポーツによる健康サポートの科学 精神保健学 障害者の病理と生理 特別支援教育実習(事前事後指導を含む) ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	教授	鈴木 大地 (54) <令和3年4月> 博士(医学)
		スポーツ健康科学総論 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	准教授	杉林 孝法 (45) <令和3年4月> 修士(体育学)
		陸上運動 スポーツ健康科学総論 スポーツコーチング演習 スポーツコーチング総合実習 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	助教	染谷 由希 (36) <令和3年4月> 博士(スポーツ健康科学)
		運動処方演習 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ
専	助教	山口 慎史 (30) <令和3年4月> 博士(スポーツ健康科学)
		スポーツ健康科学総論 ゼミナール 卒業研究 インターンシップ 国際スポーツインターンシップ



専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	前田 啓貴 (26) <令和3年4月> 修士(言語学)
		Basic English I Basic English II Basic English III TOEFL・IELTS
兼任	講師	保谷 朋子 (36) <令和3年4月> M.A. in Urban History (英国)
		Basic English I Basic English II Basic English III TOEFL・IELTS
兼任	講師	松田 充 (31) <令和3年4月> 博士(教育学)
		教育課程及び教育方法の理論と実践
兼任	講師	小野 まどか (33) <令和3年4月> 修士(教育学)
		学校経営論

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
  - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。
- その上で、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。**
- ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
  - ・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の満年齢**を記入してください。
  - ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実み)、兼任、兼任の順に記入してください。
  - ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【令和3年度】

令和2年6月末に柴田 展人 教授が医学部に異動、令和2年7月に後任として黄田 常嘉 教授が就任  
村上 祐介 助教が令和5年4月から令和3年4月に前倒しで就任  
令和3年3月末に葛宗 浩二 准教授が退任  
令和3年3月末に村山 憲男 准教授が退任、令和3年4月に引続き非常勤講師（授業担当）として就任  
令和3年2月末に新竹 優子 助教が退任、令和3年4月に引続き非常勤講師（授業担当）として就任  
令和2年3月末に鈴木 慶春 非常勤講師が退任、令和2年4月に後任として李 熙錫 非常勤講師、三浦 留美 非常勤講師が就任  
令和2年3月末に飯嶋 正三 非常勤講師が退任、後任として令和2年4月に八木 直樹 非常勤講師が就任  
令和3年3月末に篠塚 勝正 非常勤講師が退任、令和3年4月に有江 和美 非常勤講師、前田 啓貴 非常勤講師、保谷 朋子 非常勤講師が就任  
令和2年3月末に岸本 康平 非常勤講師が退任  
令和3年3月末に大田 穂 非常勤講師が退任、令和3年4月に引続き助教として就任  
令和3年4月に鈴木 大地 教授、杉林 孝法 准教授、染谷 由希 助教、山口 慎史 助教、杉山 和也 助教、コザチェンコ オルガ 助教、廣瀬 絵美 助教が就任  
令和3年4月に枝松 裕紀 准教授、石原 量 助教、矢田 雅哉 助教が兼任教員として就任  
令和3年3月末に山田 稔 非常勤講師が退任、令和3年4月に後任として松田 充 非常勤講師が就任  
令和3年4月に小野 まどか 非常勤講師が就任

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
  - ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度（令和元年度開設であれば平成30年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
27 名	14 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員等数【大学】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	助手 (A')	教授	准教授	講師	助教	計 (B)	助手 (B')
21	31	2	15	69	2	22	30	2	20	74	2
( 22 )	( 30 )	( 2 )	( 20 )	( 74 )	( 2 )						
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教授	准教授	講師	助教	計 (C)	助手 (C')	教授	准教授	講師	助教	計 (D)	助手 (D')
22	30	2	20	74	2	22	30	2	20	74	2
[ 1 ]	[ Δ1 ]	[ 0 ]	[ 5 ]	[ 5 ]	[ 0 ]	[ 1 ]	[ Δ1 ]	[ 0 ]	[ 5 ]	[ 5 ]	[ 0 ]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( ) 内に開設時の状況を記入してください。  
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。  
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）  
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記 (B)）の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65 歳	0	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。  
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二重書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{74}{69} = \boxed{107.24} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{0}{74} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{2}{2} = \boxed{100} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由			
		無し								
合計（D）					後任補充状況の集計（E）					
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼任教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由						
1	教授	柴田 展人	R2.7	必修	スポーツ健康科学総論	①	R2.7.1付け医学部に異動(3)						
				必修	特別支援教育論	①							
				選択	医学概論	①							
				選択	精神医学	①							
				選択	スポーツによる健康サポートの科学	①							
				選択	精神保健学	①							
				選択	障害者の病理と生理	①							
				自由	特別支援教育実習(事前事後指導を含む)	①							
				必修	ゼミナール	①							
				必修	卒業研究	①							
				選択	インターンシップ	①							
				選択	国際スポーツインターンシップ	①							
2	准教授	髙宗 浩二	R3.3	選択	球技(ネット型)	①	R3.3.31付け自己都合により退職(3)						
				選択	スポーツコーチング演習	①							
				必修	ゼミナール	①							
				必修	卒業研究	①							
				選択	インターンシップ	①							
				選択	国際スポーツインターンシップ	①							
3	准教授	村山 憲男	R3.3	必修	心理学	②	R3.3.31付け他大学異動により退職(3)						
				必修	スポーツ健康科学総論	①							
				選択	生徒・進路指導論	②							
				選択	教育相談	②							
				選択	教育心理学	②							
				必修	ゼミナール	①							
				必修	卒業研究	①							
				選択	インターンシップ	①							
				選択	国際スポーツインターンシップ	①							
4	助教	新竹 優子	R3.3	選択	器械運動	①	R3.3.31付け他大学異動により退職(3)						
				選択	スポーツコーチング演習	①							
				必修	ゼミナール	①							
				必修	卒業研究	①							
				選択	インターンシップ	①							
				選択	国際スポーツインターンシップ	①							
合計(F)					後任補充状況の集計(G)								
辞任した教員数		担当科目数の合計(a)+(b)+(c)			①の合計数(a)	②の合計数(b)	③の合計数(c)						
4	人	必修	12	科目	必修	11	科目	必修	1	科目	必修	0	科目
		選択	20	科目	選択	17	科目	選択	3	科目	選択	0	科目
		自由	1	科目	自由	1	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	33	科目	計	29	科目	計	4	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**について記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び( )書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記(3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計(D) + (F)			後任補充状況の集計(E) + (G)										
辞任等した教員数		担当科目数の合計(a) + (b) + (c)	①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)						
4	人	必修	12	科目	必修	11	科目	必修	1	科目	必修	0	科目
		選択	20	科目	選択	17	科目	選択	3	科目	選択	0	科目
		自由	1	科目	自由	1	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	33	科目	計	29	科目	計	4	科目	計	0	科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計(D)+(F)}}{(2) - ② \text{設置時の計画(A)}} = \frac{4}{69} = \boxed{5.79} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 令和2年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

人

(注) ・ (3) - ①、(3) - ②で赤字で記載した専任教員数の合計数を記載してください。

(3) - ⑥ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
		無し								
合計			後任補充状況の集計							
辞任した教員数		担当科目数の合計(a) + (b) + (c)		①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)		
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び( )書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」  
 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」  
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

「大学の所見」  
 やむを得ない事情による専任教員の交代であり、後任として専任教員の採用や非常勤講師の採用を進め、学生に不利益とならないよう最大の配慮を行った。  
 「学生への周知方法」  
 シラバスを用いて周知徹底を行った。

(注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

## 6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
	該当なし		

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
  - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
  - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

## 7 その他全般的事項

<スポーツ健康科学部 スポーツ健康科学科>

### (1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

### (2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

#### ① 実施体制

##### a 委員会の設置状況

スポーツ健康科学部としてのFD委員会を設置し、規程を整備している。

##### b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

令和2年度は6月2日、6月23日、10月6日、2月9日の計4回実施し、委員会担当教員が出席している。

##### c 委員会の審議事項等

FDワークショップの実施に関する検討（年3回実施）

FDワークショップ実施後のアンケート結果などの確認・意見交換

次年度FD推進委員会申し送り事項の確認

#### ② 実施状況

##### a 実施内容

第1回FDワークショップ「スポーツ健康科学部におけるオンライン授業の現状」

第2回FDワークショップ「新型コロナウイルス感染症への対応を教育の充実の契機とするために」

第3回FDワークショップ「さらなる国際化を目指して—学生の留学機会の充実に向けて—」

##### b 実施方法

Zoomミーティングを使用したWeb会議

##### c 開催状況（教員の参加状況含む）

第1回FDワークショップ 6月17日開催

第2回FDワークショップ 9月16日開催

第3回FDワークショップ 11月11日開催

全教員の出席を義務としている。やむを得ず欠席した場合は録画資料を視聴させている。

##### d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

教授会を含む関係会議でFDワークショップで出された意見等を報告し、教員の授業改善に生かしている。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

授業評価アンケートは授業ごと（毎時間）に実施している。

b 教員や学生への公開状況、方法等

教員には授業内容・方法とシラバスの整合性を確認するため授業評価アンケート結果を伝えている。

また、結果をもとに授業改善に関する具体的な方策を記したりフレクシオンペーパーを提出させている。

これに基づきシラバスの内容を見直し、授業改善を図っている。

(注)・「① a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

① 体制

a 委員会の設置状況

b 委員会の開催状況（回数や開催日など）

c 委員会の審議事項等

d その他

② 審議状況

a 審議した内容

b 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への見直し状況

c 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への反映状況

#### (4) 自己点検・評価等に関する事項

##### ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

- ・令和3年4月、設置の趣旨・目的のおりスポーツ健康科学部スポーツ健康科学科を開設した。
- ・1回生について、アドミッションポリシーに基づく適切な入学試験を実施し、608名の入学生を受け入れ順調にカリキュラム運営を行っている。

##### ② 自己点検・評価報告書

###### a 公表（予定）時期

- ・第14次自己点検・評価報告書（令和元年度）令和2年10月公表
- ・第15次自己点検・評価報告書（令和2年度）令和3年10月公表予定

###### b 公表方法

- ・自己点検・評価報告書を刊行し、全学に配付するとともに、大学ホームページ上に掲載公表している。

##### ③ 認証評価を受ける計画

- ・平成28年10月、大学基準協会による大学評価を受審し、同協会の大学基準に適合していると認定されたが、平成30年12月に文部科学省が公表した「医学部医学科の入学者選抜における公正確保等に係る緊急調査最終まとめ」を受けて、令和2年2月、同協会が本学の平成28年度の適合判定を取り消し、不適合へと判定を変更した。
- 令和2年7～10月に同協会の追評価を受審し、令和3年3月に基準適合の認定を受けている。
- 当該認定の期間が令和3年4月から令和6年3月であることから、令和5年度に認証評価受審を予定している。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

#### (5) 情報公表に関する事項

##### ○ 設置計画履行状況報告書（令和3年度）

a 公表予定の有無 [  有 ・  無 ]

《 aで「有」の場合》

b 公表（予定）時期 [  調査結果公表後1ヶ月以内 ・  公表後2～3ヶ月以内 ・  公表後3ヶ月以降 ]

c 公表方法 [  ウェブサイトへの掲載 ・  その他 ( ) ]

《 aで公表「無」の場合》

d 公表しない理由 [ ( ) ]

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、

設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。